

第200回 さばえライブラリーカフェ（最終回）

【テーマ】

「インフレーションと 金融政策」

【講師】

清水 葉子 氏（福井県立大学経済学部教授）

【内容】

日本経済は長らくデフレーションに苦しみましたが、じわりと物価上昇傾向が見え始め、大きな転換期を迎えていると言われます。おおむね 50 歳以下の世代にとっては初めて経験するインフレーションになる可能性があります。物価上昇は社会の資源配分を大きく変えるとされますが、具体的に何が変わるのか、金融政策は何かできるのか、分かりやすくお話しします。

※この講座は福井県立大学との連携講座として開催いたします。

【日時】

2022 年 12 月 6 日（火曜日） 19 時 00 分から 21 時 00 分（受付は 18 時 45 分から）

【会場】

文化の館 1 階ロビー

【参加費】

500 円（スイーツ、飲み物付） * 事前申込不要

さばえライブラリーカフェは 200 回目が最終回です

長きにわたって続けてきました「さばえライブラリーカフェ」を、200 回を以て終了することに致しました。顧みますと、始まりは 2005（平成 17）年 2 月、この鯖江の地に文化の灯を点したいと考え、図書館友の会が中心となって、鯖江市文化の館（図書館）の全面的支援を受けて始めました。それから 10 数年、豪雪等のアクシデントによる突発的中止の場合を除いて毎月 1 回、休まずに続けてまいりました。

講座内容・講師陣はそれこそ多士済々でした。福井県立大学など大学の研究者による学問的レクチュア、地域の伝統産業に携わる方々の実践的体験談を始めとして、地道に仕事・研究に打ち込んでおられる市井の方々のお話しなど、それこそ考え得る限り多くの分野の方々の話をお聞きしてきました。

しかし 200 回を迎えようとしている今、諸般の事情で終了せざるを得ない事態となったことは残念でなりません。その理由を以下に列挙しますが、実情をお汲み取りいただき御了承いただきたいと存じます。

- 一. 運営メンバーが高齢となって後継者が見つけられず、継続が負担となってきたこと。
- 一. それに伴い、実質的運営で図書館職員の方々に負担を掛けざるを得なくなったこと。
- 一. 今までに多くの方々のご発表を頂いた結果、新たな講師の選定に限界を感じてきたこと。
- 一. 事情により会場としての喫茶室使用が困難となって、ホール等を使用せざるを得なくなり、会場の雰囲気が低下したこと。
- 一. 毎回の参加者数の減少がみられること（50 人規模であった参加者が最近 20～30 人）。

地方の小都市・鯖江の地で、200 回の長きにわたってこの講座を継続してきたことは、全国的にも高く評価される文化的事業であったといささか自負しております。またそれを支えて下さった鯖江市民・聴きに来てくださった皆様に心から感謝申し上げます。願わくは新しい文化的事業がこの鯖江の地で新たな人々の力によって花開くことを期待して、終了の挨拶・お知らせとさせていただきます。ありがとうございました。

さばえ図書館友の会

【問合せ先】

鯖江市文化の館 0778-52-0089